

石川県埋蔵文化財センターの令和5年度管理状況

様式 1

施設所管課	教育委員会文化財課
施設管理者	公益財団法人石川県埋蔵文化財センター
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
中期経営目標 (R5～R9)	<ul style="list-style-type: none"> ・入館者数を5年間で1%増加させます。 ・利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・ 利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・まいぶん古代体験 古代体験コース（通年実施） 参加者 4,637人 （随時期間限定の体験メニューを実施） 古代体験まつり（10月8日） 参加者 1,000人 古代体験学習講座等（12回） 参加者 196人 ・まいぶん情報発信 いしかわの発掘展（7月15日～9月3日） 入館者 3,809人 講座 考古学最前線（12月9日） 参加者 100人 発掘報告会（3月10日） 参加者 110人 まいぶん考古学講座（3回） 参加者 34人 ・まいぶん出前教室 親と子の発掘体験教室（8月5日、9月2日） 参加者 66人 出前考古学教室（34団体） 参加者 2,008人 ・その他 「石川まいぶん博士」認定によるリピーターの促進 発掘現場における、現地説明会（5件） 参加者 310人
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやSNSでイベント・体験メニュー・出前講座等の情報発信、「いしかわの遺跡」の随時更新 ・年間行事案内の配布 ・マスコミへの古代体験関連の資料提供 ・所報「いしかわの遺跡」の発行 ・情報誌「石川県埋蔵文化財情報」の発行 ・新聞、広報いしかわによる情報発信 ・県内各市町、全小学校に施設見学と出前講座の案内を配付 ・出前講座において年間行事案内、「石川まいぶん博士」等のチラシ配付 ・地域情報誌、フリーペーパーへの取材協力、情報発信 ・近隣施設との連携によるポスター・チラシの掲示 ・金沢大学資料館以下6施設と連携し「石川デジタルミュージアムネットワーク」を展開

(2) 令和6年度における取組内容の見直し等

実施内容
<p>「石川まいぶん博士」事業について、更なる周知を図るとともに、重要文化財「加賀郡勝示札（かがぐんぼうじふだ）」、県指定有形文化財「野々江本江寺（ののえほんこうじ）遺跡出土品」の春・秋季公開、ホール展等を通して、県民の文化財に対する関心と理解を深め、施設の利用促進に努める。</p> <p>また、ホームページやSNS、YouTubeを利用し、イベントや体験メニュー、施設の紹介や仕事の内容、企画展、古代体験等の情報の発信に加え、3D撮影した遺物をYouTubeで発信する等、新たな取り組みを行っているところである。</p> <p>かつて来館していた団体に行事案内等の周知を強化し、来館者の増加に繋がる様努める。</p> <p>さらには、博物館施設等からの実物資料の貸出し依頼に協力するなど、当センターが所蔵する資料の積極的な公開・活用にもより一層の利用者の増に努める。</p>

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H29～R1年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準値比	R6年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	18,834人	9,135人	13,733人	13,096人	95.4%	69.5%	18,910人
(2) 貸館稼働率(%)	—	—	—	—	—	—	—
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	98.9	98.6	100.0	97.0	-3.0%	-1.90%	95%以上
施設の維持管理(%)	98.1	100.0	100.0	94.0	-6.0%	-4.10%	95%以上

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	<p>・新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、休止していた体験事業、イベント等を再開でき、以前の様な賑わいを期待したところであるが、一方で客足が他県・他施設へ向いてしまう傾向があり、結果的に利用者の減につながった。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、以前と同様の体験事業やイベント等を開催できたが、団体体験・見学者数が伸びないため、以前の利用者数にはなかなか及ばず、対基準値減。 R4は回復の兆しがあったが、R5は減少し、厳しい状況である。</p>
貸館稼働率	—	—

<利用者アンケート結果（令和5年4月～令和6年3月実施 有効回答数35件）>

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	75.8	21.2	3.0	0.0
施設の維持管理(%)	66.8	27.2	6.0	0.0

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期（日常）清掃 本館毎日、体験工房週3回 ・ ワックス清掃 年3回 ・ ガラス清掃 年3回 ・ ネズミ、害虫防除 年2回
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気設備 年6回 ・ 消防設備 年2回 ・ 昇降機設備 年12回 ・ 空気調和設備 年7回 ・ 簡易専用水道 年1回 ・ 地下タンク（灯油）年1回 ・ クレーン設備 年12回
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 樹木剪定（36本） ・ 雪吊り（中高木21本、低木80組） ・ 除草作業（年3回）
(4) 警備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間機械警備、設備（消防設備発報、空調設備異常）監視
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部埋設給水管漏水修繕 ・ 来館者用男子便所小便器修繕 ・ 消防設備（誘導灯）修繕 ・ 整理作業室安定器修繕 ・ 非常灯バッテリー及び本体交換修理 ほか

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公益財団法人石川県埋蔵文化財センター執務体制要領の策定 ・ 熱中症講習会の実施（5月17日） ・ 救急法講習（6月5日、9月7日） ・ シェイクアウトいしかわ（7月11日） ・ 産業医発掘現場指導（8月2日） ・ 消防訓練の実施（11月17日）
(2) 個人情報の管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公益財団法人石川県埋蔵文化財センター個人情報保護規程を定め適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
合計	0	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
合計	0	0	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
指定管理料	67,532	人件費	13,933
利用料収入		光熱水費	20,348
その他		修繕費	11,315
		その他	21,936
合計 ①	67,532	合計 ②	67,532
収支差額 ①－②	0		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和5年5月	<ul style="list-style-type: none"> ・公共の施設のわりにアルコール（手指消毒用）が少ない。 ・未就学児はすぐに飽きるため、未就学児も楽しめるコーナーがあると良い。 ・本コーナーは良いが、帯がついているものは扱いにくい。シートを貼るなど何か工夫するとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本館、体験工房の入口にアルコール消毒液を設置している。 ・すぐに対応することは難しいが、親子で楽しめる体験メニューを追加する等工夫していきたい。 ・来館者が利用しやすくなるよう努める。
令和5年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・もっとわかりやすく展示物を紹介してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・展示物の入替時によりわかりやすい内容になるよう努める。
令和5年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内が暑い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な温度管理に努める。
令和5年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・展示室に音楽が流れていると良い。少し寂しい感じがする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの意見として今後に生かしていきたい。
令和6年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・道順がわかりにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の印刷時からパンフレットやリーフレット等の案内図を工夫する。
令和6年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレが臭う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な管理に努める。

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
令和6年1月	復元古窯半壊、外壁亀裂、誘導灯パネル落下（能登半島地震の影響によるもの）	令和6年度中に修理予定。

8 その他報告事項など

要記入基本協定（仕様書）の規定により、毎月施設管理作業確認表を作成し、実施状況を報告。

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信の強化による啓発、親子・家族連れを対象にした古代体験メニューの充実や展示品の随時入れ替えなどによる対象の拡大と啓発を継続して図るほか、利用者アンケートから要望を把握し、より快適な環境整備に努めている。 ・親しみやすい雰囲気創出のため、来館者をはじめとした本センターに興味を持った方々に対し、わかりやすく、丁寧に対応するよう職員の接遇向上に努めている。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理業務については、専門性、効率化等を考慮し、適正に委託を実施しているほか、定期的に職員が施設・設備の安全点検を実施し、修繕等にも的確、迅速に対応している。 ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行した後も、引き続き来館者用に消毒液の設置や定期的な換気等を行う等、適切な施設環境を維持できるよう努めている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な職員の配置がなされ、職員の資質向上のため業務に関する研修会・講習会を開催している。また、災害に対応するため、執務体制要領を作成するとともに、防災訓練を実施している。 ・公益財団法人石川県埋蔵文化財センター個人情報保護規定事務要綱を定め、職員に周知徹底をはかり、適切な情報管理を行っている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財の発掘調査、出土品の整理、保存、収蔵管理及び普及啓発を行うとともに、施設の設置目的に合致した適切な管理運営を行っている。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

特になし